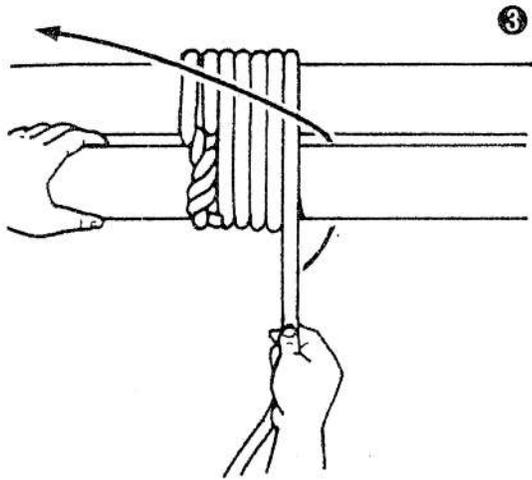
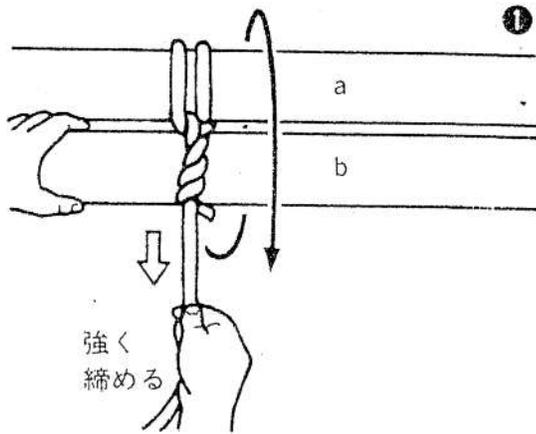


はさみしばり——二脚

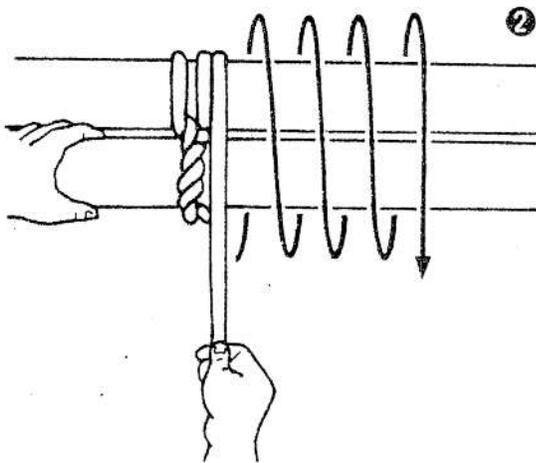
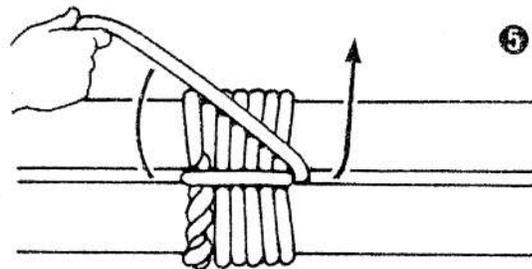
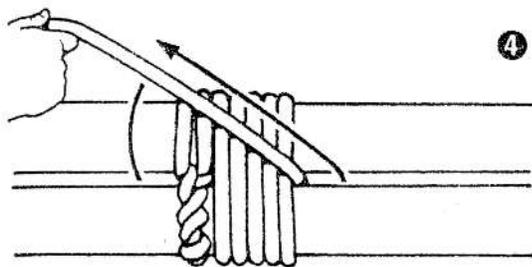
〔洋名：シュアー・ラッシング〕



図の要領で“割り”を2回
入れる(3-5)

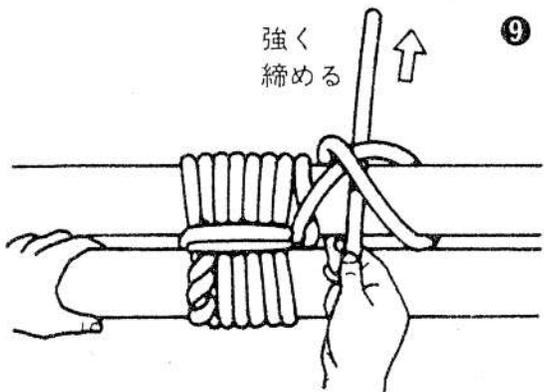


まず、柱 a に巻き結びをする
(P292 34角しばりの 1-4
の手順を参照)。次に a, b 2
本の柱にロープを巻きつける

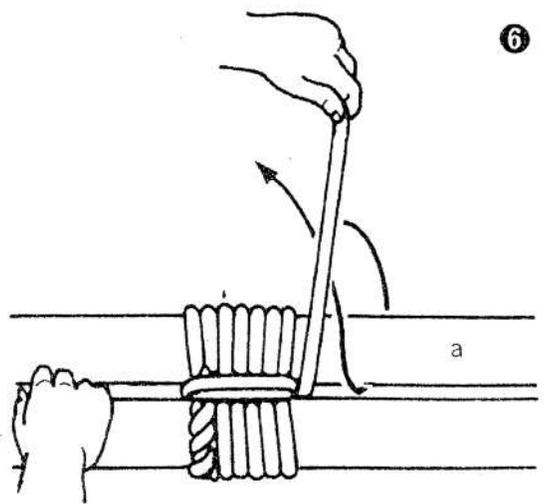


2本の柱にロープを5回ほど
巻きつける

これは、2本の柱の頭部をしばり合わせて、交差した脚(二脚)をつくるときの結び。コツは、脚を開く角度に応じて“巻き”の強弱を上手に加減すること。“巻き”が強すぎると脚が開かず、無理をするとロープが切れてしまう。逆に“巻き”がゆるすぎると、安定しない。また、“巻き”の回数が多すぎるとロープにかかる力がアンバランスになり、ロープを弱らせてしまうので、要注意！ 何度も練習して、コツをつかむことが大切

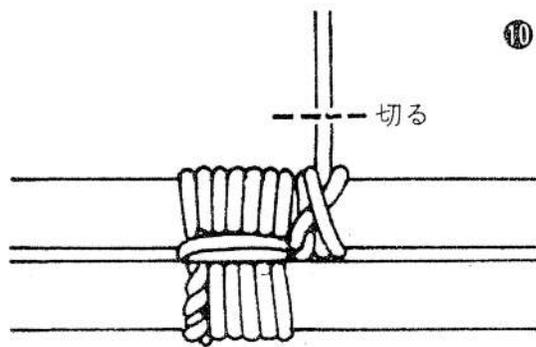


9

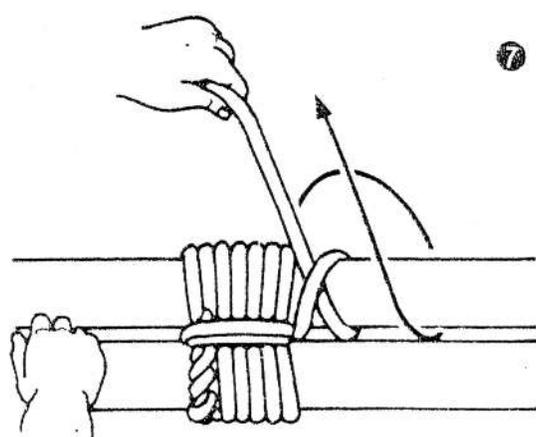


6

aの柱で巻き結びを行って止める (6~9)

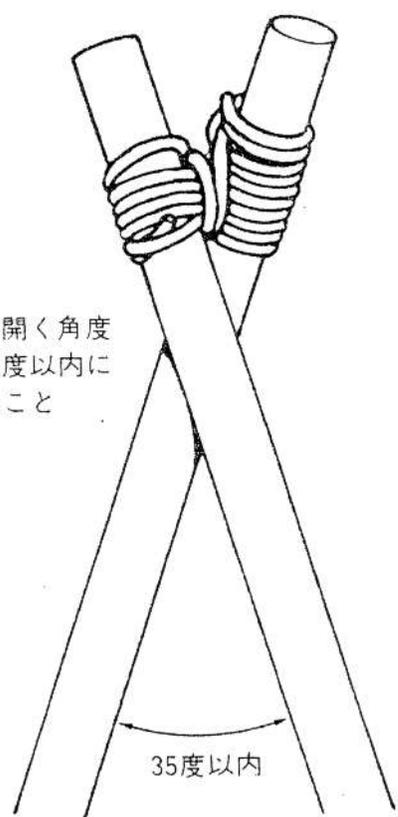


10

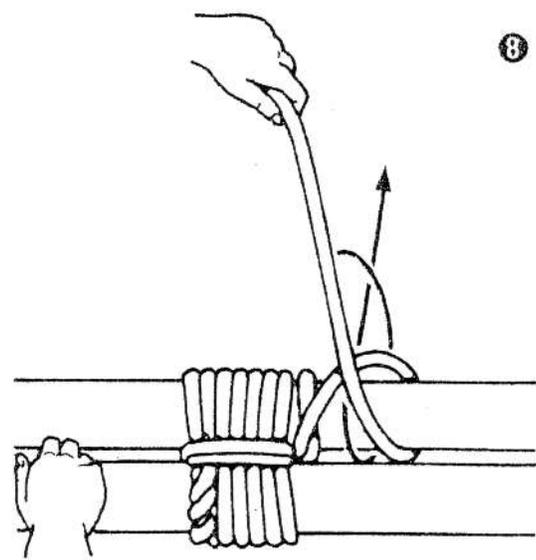


7

脚の開く角度は35度以内
にすること



35度以内



8